

2004年台風10号により徳島県木沢村阿津江で発生した土石流災害

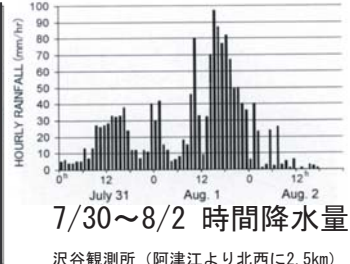
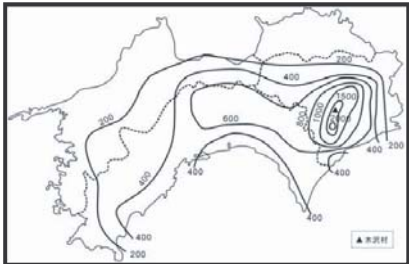
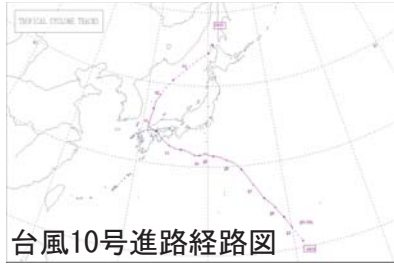
Debris flow disasters triggered by Typhoon 0410 on August 1st, 2004 in Kisawa Village, Tokushima Prefecture, Japan

横山 俊治 (高知大・理) ・日浦 啓全 (高知大・農) ・村井 政徳 (高知大院・黒潮圏海洋)
Shunji YOKOYAMA ・ Hiromasa HIURA ・ Masanori MURAI (Kochi Univ.)

徳島県では、7月30日夜から8月2日かけて、四国地方を縦断した台風10号の影響で記録的な豪雨となった。那賀川上流域の上那賀町海川では日雨量1,317mmを記録(日本記録更新!)した。特に、強い豪雨が集中した那賀川上流域の木沢村、上那賀町においては、大規模土石流などが発生し、2名の死者がでた人的被害のほか、構造物や林地、農地が甚大な被害を被った。
本発表では、大規模土石流が多発した木沢村内の阿津江地区で発生した土石流災害の概要について報告する。

木沢村に豪雨をもたらした台風10号の特徴

- ・ 例の少ない逆走コース
- ・ 台風通過後の余波で猛烈な降雨
7/30~8/2の総雨量2,050mm
- ・ 日降水量の日本記録更新
1,317mm(上那賀町海川)
- ・ 南北に伸びた筋状強雨域
木沢村東部・上那賀町周辺
(東西幅5~6km, 南北幅10km)



土石流はいつ発生したか?

地元住民への聞き込み調査および阿津江土石流発生箇所上流の河川水位観測結果から土石流の発生時刻は23時と推定される。

地元住民の証言

- 森本 登氏
21時少し前 大きな音がした(大用知?)。
23時頃 21時より少し小さい音がした。
- 西沢 勇氏
23時頃 雷が鳴ったような音がしてガラス戸が揺れた(地震かと思った)。
アツという間のことだった。
- 井本慎太郎氏
ドシーンと地鳴り、地震かと思った。
(停電でハッキリした時刻はわからない)
- 井上数夫氏
23時頃家全体が揺れた(1回だけドーンときた)。
ゴォーという音(雨の音より大きかった)。

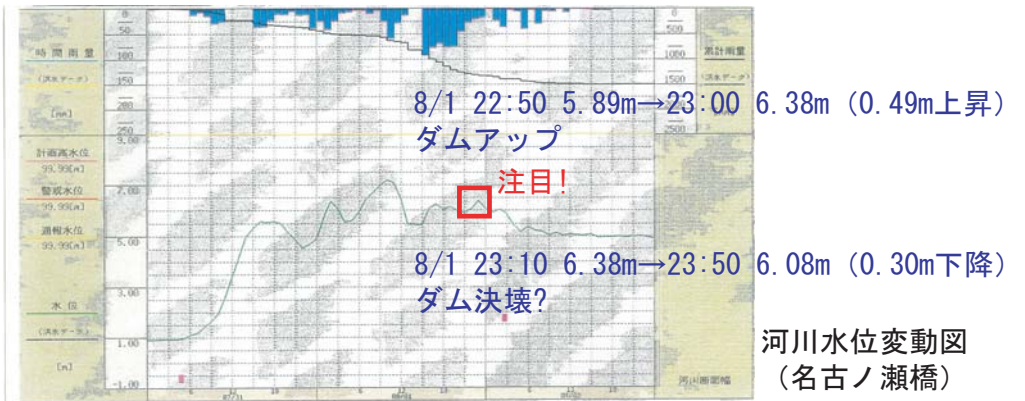


アツエ 崩壊地名『阿津江』 地名は過去の災害履歴を語る!

古語アズへで崖崩れの上, 崖崩れの辺りの意
(小川豊, 1995)

アツ(アズ)…崩壊也。久豆礼, 又阿須
(新撰字鏡)

エ…ウへ(上)の転。
動詞エル(彫)の語幹で「掘られたような地形」
動詞エム(笑)の語幹で「ほころびる。割れる」
(楠原・溝手編, 地名語源辞典)



土石流発生箇所の状況

今回の土石流は過去の大規模地すべり地内で発生した。崩壊土砂は坂州木頭川を越えて対岸の符殿集落直下の斜面に乗り上げ、一時天然ダムを形成した。その影響により、国道193号線の符殿橋は流失し、符殿トンネルは埋塞された。しかしその後、天然ダムは自然消失した。
阿津江周辺には主に緑色岩が分布し、一部蛇紋岩を含む。土石流源頭部より背後の斜面には最大落差2mの滑落崖が形成され、不安定土塊が残っている。この不安定土塊は現在も継続移動中である。

